

県立美術館基本設計案説明会におけるご意見等及び回答

※回答はその場で行ったもの。同趣旨のご意見等については、一つにまとめています。

施設計画について

●施設について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
1	展示空間や収蔵庫の面積は足りるのか。芸術会館と比べてどれくらい広がるのか。	収蔵庫は約1,500㎡と芸館の倍の広さとなっています。芸術会館が所蔵する作品は十分収納可能な規模であり、文化庁が定める指針に基づき、作品に合わせた収蔵計画としております。 展示室は約3,000㎡と芸館の約3倍の広さとなっています。コレクション展示室は日本画、南画、工芸、洋画と彫刻など、作品の素材によって適正な展示環境がそれぞれ異なることから、ジャンル毎に独立した展示室を整備して温湿度を管理し、全体で1,200㎡程度の広さを確保したいと考えています。企画展示室は1,100㎡程度の広さを備えたフレキシブルな利用が可能な1階の展示室Aと、約850㎡の広さをもつ機能的な3階の展示室Bを整備し、これらを展示内容によってうまく使い分けながら、調査、研究に基づく情報発信的な自主企画展や、国内外の優れた美術作品を紹介する話題の巡回展などをタイムリーに開催していきたいと考えています。	大分 佐伯
2	折り戸の空調は大丈夫なのか。	空調は展示品に影響のないように設計者と協議を重ねています。空調は床吹き出しを考えており、大事な作品を保護するため、ほこりや虫などが展示室の中に入らないようにしています。	大分
3	新しい美術館の壁面延長は、芸術会館と比較してどれ位増えたのか。	芸館の壁面の延長数は約200mで、パネルを設置したりすると、約2倍程度にはなります。新しい美術館の展示室の面積は、展示室Aが1,100㎡、展示室Bが850㎡あります。1階部分のみで364mの壁面があるので、袖壁を出すなど壁を延長できるように考えています。	竹田

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
4	建物の高さは何mあるのか。	展示棟が19.3m程度で、管理棟が23m程度です。オアシスひろば21のアトリウムが22mなので参考にしてもらいたと思います。	竹田
5	自然光が入っていいと思ったが、外光が入ると作品が焼けないか心配だ。	複数のガラスで覆い、内側に断熱材を貼り熱を反射するようにしています。 1階はガラス張りの空間の中にきちんとした壁を立て込んで、1つの展示室ができ上がるイメージになります。外からの外光はそこで遮断されますし、壁で区切った中の空調管理はしっかり行うので、作品を持ち込むことに問題はないようにしています。	竹田
6	OASISひろば21と地下で繋がるのか。	地下では繋がりませんが、OASISひろば21の地下駐車場を利用した際も雨に濡れずにペDESTリアンデッキ(歩道橋)を歩いて美術館に来館いただけます。	日田
7	3階に中庭があるが、わざわざ大気に面して、防水上も問題。中庭のコンセプトをしっかりと構築してほしい。屋根を付けた方がいいのでは。	設計者の提案では、工芸品など日常生活空間で使われてきたものについては同様の光環境におきたいという点が特徴的な部分となっています。台風等、防水については二重三重の防御を考えて万全にするように設計作業をすすめています。	大分
8	障がい者や高齢者の方々が本当に使用しやすいのか関係者の話をよく聞いてほしい。緊急災害の時に逃げやすい、普段も使いやすい、ユニバーサルデザインの視点を取り入れてもらいたい。	高齢者や障がい者、外国人などすべての利用者が安全で快適に利用できるように、関係者からの意見を伺いながら、ユニバーサルデザインに基づいて実施設計を進めることにしています。	大分
9	地元の業者にどんどん入ってもらえるような方法を考えていただきたい。	県内業者が工事に参加できるよう、可能な範囲で分離・分割発注を行いたいと考えています。例えば、建築本体工事の他、電気・通信設備工事や給排水工事、空調設備工事などを分離発注したいと考えています。建築本体工事については高額となるため、県内企業の優遇は困難と考えられますが、その他の工事については可能な範囲で、県内企業又は県内企業を含む共同企業体(JV)を活用するよう配慮していきたいと考えています。	大分

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
10	全体は長方形で堅い感じがするが、最上階の柔軟な構成、柔らかな構成というものが非常に印象的。それを3階外観部分に適用できなかったのか。	柔らかな外観があればより特徴的な美術館になると思います。美術館の形態についてはある部分、設計者に委ねざるをえないところがあります。設計者にはこのような意見があることも伝えます。あとは植栽をどうするのか、樹脂をどういうふうにするのか、という検討中のものがあり、多少イメージを和らげられるものになるのではないかと考えています。	大分
11	屋上緑化、駐車場等周辺の緑化について、体感温度が下がり、柔らかな雰囲気をつくるということもあり考慮いただきたい。	植栽計画については今後検討を進めていきますので、可能な限りご意見を取り入れていきたいと考えています。	大分
12	ペDESTリアンデッキの幅が、美術館入り口部分で狭くなっているが、避難を想定すると広くした方がよいのではないか。法律に基づく避難上の幅は確保されているのか。	避難上の規定は建築基準法に定めがあり、規定の幅を最低限確保した上で、容易に避難できるよう今後検討いたします。	宇佐
13	食事ができるスペースはあるのか。美術館に来てでも食事ができず別の場所で取るとなると身障者や高齢者は不便である。	展示棟の2階部分にカフェを設置することとしています。延べ床面積が100㎡、座席数は50席程度で考えています。カフェやミュージアムショップは美術館への関心の入口となるとともに、美術館自体の魅力を高めるものである。県民の皆さまの意見を伺うとともに、専門家の助言等をいただきながら検討していきたいと考えています。	国東
14	演劇ができるような場所はあるのか。	美術館に近接してOASISひろば21があり、iichikoグランシアタや音の泉ホールなどで音楽や演劇を行い、美術鑑賞は美術館といった役割分担をして、建設地一帯を芸術文化ゾーンとして捉えていただきたいと考えております。	国東
15	地下駐車場から1階美術館入口へEVを利用する際は、一旦外へ出る計画だが雨に濡れるのではないかと。車いす利用者等に配慮したユニバーサル計画とするのであれば、直接美術館の中に入れる計画とらないか。	1階EV乗降口から美術館入り口までは庇を架けるため、雨に濡れない計画としています。今後、誰もが利用しやすい計画となるよう障がい者等の団体にもヒアリングを行いながら、より詳細な検討を行います。	佐伯

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
16	<p>県美展の際に利用できる展示スペースはどれくらいか。アトリウムスペースが広いので、展示スペースとして計画して欲しい。</p>	<p>展示スペースは芸術会館の約3倍の規模となり、ゆっくり展示することが可能となります。通常、アトリウムは誰もが気軽に利用できるスペースですが、県美展ではアトリウムも活用した展示が可能となります。今後、詳細な展示方法については、県美協と検討していきたいと考えています。</p>	佐伯

●建設地敷地について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
17	<p>土地の交換をする予定の大銀寿町社宅用地は駐車場以外の利用はないのか。</p>	<p>取得する土地については、原則として、平面駐車場の利用を計画していますが、建物の一部を取得する土地に配置する計画にしています。選定委員会が高く評価した可変性の高い展示空間の優れた提案は尊重しながら、2棟に分けていた展示棟、管理棟は、機能面及び構造面から一体化することが望ましく、特に、構造計画面から展示ゾーンの北側に管理ゾーンを置くことが合理的であるために、建物の一部は取得する土地に配置することになっています。</p>	大分
18	<p>屋外展示スペースが狭いのではないかと。</p>	<p>作品を展示するのに十分なスペースを確保しています。敷地の中に夢あふれる展示を行っていききたいと考えています。</p>	大分

●施設整備のコンセプトについて

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
19	「大分スタイル」、「大分らしい」とは具体的にどういう事がよく分からない。	大分の特徴は、自然・歴史・文化の多様性にあると言えます。気候・地形はもちろん、神と仏が融合した六郷満山文化、江戸時代の小藩分立など、まさに多様性の歴史でもあります。そうした多様性あふれる環境で、様々な人やものに出会うことによって新たな価値観を見出してきたことが、大分県人の資質を高め、「大分らしさ」を育んできたと言えるのではないかと考えています。	竹田

●駐車場について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
20	県美展で美術品を搬入する際は、一度に多くの車が駐車場へ押し寄せ駐車場を探す必要があるため、できれば多くの駐車場を整備していただきたい。	整備台数は地下100台、地上150台、合計250台を整備予定です。芸術会館は臨時駐車場を含めると約230台あり、同程度の整備台数となりますが、周辺には民間駐車場が多くあるため、美術館周辺に満空の表示を行いスムーズに駐車できる整備を行います。また、近接してOASISひろば21の地下駐車場が300台ありますので、こちらも利用が可能であり、雨に濡れずに美術館へ行くことができます。	日田
21	駐車場の利用料金はいくらか。美術館利用者は無料サービスをやったらどうか。周辺の民業圧迫ということもあるが、考えてもいいのではないか。	OASISひろば21の地下駐車場との相互利用を予定しており、原則、有料となります。今後、作品の搬出入を行う際は割り引くなど各種の割引制度の検討を行っていきます。	大分 国東

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
22	駐車場について、美術館ともう少し一体化するような外空間にしてほしい。	駐車場そのもののデザインも検討しているところです。	大分
23	県美展に作品を搬出入する際は車を利用する方が大半であり、県美展出品者の駐車場料金は無料として欲しい。	県美展作品の搬出入時の駐車料金については、県美協と協議しながら決めていきたいと考えています。	佐伯
24	駐車場が地下1階と地上にあるが、どちらが空いているか、また満車なのか、わかりやすい仕組みを考えて欲しい。	美術館の周辺及び駐車場入口等に満車・空車の表示板を設置する予定です。 また、車のナビゲーションに満車・空車の表示が可能なシステムを導入する予定であり、駐車場への入庫がスムーズにできるよう計画します。	佐伯

●作品の搬入・搬出等について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
25	芸術会館での展示作業はやぐらを組みヘルメットをかぶっての作業で身の危険を感じている。作業の負担軽減が図られるように考慮してもらいたい。	新しい美術館では、壁面の2m50cmの高さからピクチャーレールをかける予定であり、展示しやすい壁面を検討しています。	竹田

●建築の防災対策について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
26	防災に関して、収蔵庫への津波の被害は想定されているのか。	地域防災計画の見直しを受けて1階の地盤高さを4.7mとしており、収蔵庫が津波によって被害を受けないように計画しています。	宇佐

●建築資材等について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
27	建物の外壁に地域材を使っているが、耐久性や維持管理は考慮されているのか。	3階外壁部分はガラスで覆っており直接風雨に曝されないような構造としています。長く耐久性を保てるよう維持管理の方法を含め、詳細な検討を実施設計で行います。	日田

●建設費等について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
28	大分銀行社宅用地の買い取り費用は、予算100億の中に入っているのか？	美術館本体の建設費80億円の外に、周辺の道路の付け替え、廃止などの周辺整備や、外構等の工事を見込んでおり、社宅用地の買い取り費用を含め100億円程度を目標に調整しています。	宇佐

管理・運営計画について

●美術館の管理・運営について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
29	1階の開口部があると、維持管理が大変だと思う。維持管理費はいくら見込んでいるのか。	維持管理費については、実施設計の作業の中で検討していきます。自然エネルギーを最大限に利用して、環境負荷、ランニングコストを低減するよう設計者と協議を重ねており、維持管理費の節減に努めることとしています。	竹田
30	折り戸を開放すると、前面の昭和通りは交通量が多いため、美術館という非日常を求めて来館する方にとっては騒音などが問題となるのではないか。	折り戸をどのような場合に開放すべきかについては、設計者と検討しています。折り戸を開放する時期等を考慮するとともに、重要文化財を展示室Aに展示する際は防犯面や騒音等に配慮して開放しないなど、配慮してまいります。	日田
31	誰でも無料で遊べる、というのは具体的にはどのようなことを考えているか。	誰もが利用しやすく、気軽に立ち寄れくつろげる場所となるように、美術鑑賞しなくても時間が過ごせる空間の設置を考えています。1階部分については、アトリウムに誰もが入れる空間となっています。2階の部分はカフェやホワイエ、ライブラリーなど誰もが利用しやすく、気軽に立ち寄れくつろげる空間を備えています。	大分
32	子どもから高齢者も楽しめる、将棋や碁が打てるとか、そういう施設も考えてほしい。	大人と子どもが交流するというのは大切なことで、そういった機能も考えていきます。	大分
33	カフェはチケットがなくても入れるか。美術館が休館しているときの営業はどうか。県外からの客があったときに、できれば大分の安くておいしいものを出していただきたい。	県民の応接間ということで、美術館を使っただきたいと考えています。展示会のチケットがなくても誰もが気軽に立ち寄ることができます。貴重な作品の警備上のこともあり、美術館の休館時の営業については今後検討していきます。県産食材を使用することについても検討していきます。	大分

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
34	年間の来館者数50万人の根拠は。	展覧会の観覧者だけではなく、イベントへの参加者、カフェ・ミュージアムショップの利用者を含めた美術館を利用する実数である入館者を想定しています。他県美術館の同様の統計を参考にしています。	大分
35	県美展の開催に際し、日本画・洋画・彫刻・工芸、書道及び写真の3部会が合同で展示することは可能か。	美術館の展示面積は芸術会館の約2倍程度となり、懸案であった展示壁面に2～3段掛けの展示をしなくてよくなりました。ただし、3部会合同の展示となると物理的に難しく、仮に日本画の隣に洋画を飾りスペースを節約するということも考えられますが、鑑賞する側からするとそのような展示は避けたいと考えています。	国東
36	県美展の審査スペースはあるのか。芸術会館のように狭くないのか。	審査は、荷解場やアトリウムが広く活用できるため、スペース的には十分な広さがある計画です。	国東
37	閉館日や開館時間はどうするのか。17:00以降もできるだけ開館して欲しい。	芸術会館や市美術館の閉館日が共に月曜日であるため、今後は閉館日をずらすなど市美術館と連携する予定です。開館時間は今のところ未定ですが、多くの方に来ていただきたいと考えていますので、夜間開館の必要性などをランニングコスト等考慮しながら検討します。	佐伯

●学校教育との連携について

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
38	教育の連携について。日田市内の小学生の利用も可能なのか。	金沢21世紀美術館では、市内の小学校4年生を対象に美術館へ招待して美術館を教育活動の一環として利用しています。これは10歳という年齢が美術に対して理解が始まる頃であり、このようなプログラムを県立美術館でも検討していきたいと考えています。 日田から大分までの交通手段が課題ですが、プログラム併せて検討していきたいと考えています。	日田

その他

●交通アクセスについて

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
39	大分駅や様々な施設をつなぎ、商店街の空き店舗も活用して、中心市街地活性化のきっかけとしてほしいと思っている。そのためには車で来るのではなく公共の乗り物を利用するようにしてほしい。	昨年8月に開催した施設整備方針案の県民説明会では、駐車場の確保を望む意見が多数寄せられました。また、利用実態調査を行い、OASISひろば21分も含めた必要台数を把握しながら検討を進めた結果、250台整備することとなりました。駐車場を含め美術館が提供するサービス水準は、公共施設として多くの県民の皆様にご利用いただくことを念頭に考えなければならないことから、駐車場についても一定の水準の整備が必要です。整備台数について、理解いただきたいと考えています。	大分

●その他

NO.	ご質問・意見・要望等	回答	会場
40	新しい美術館は立地がよい。県民の生きがいづくりや高齢者の生涯学習の場として何度でも訪れたいと思う拠点となってほしい。	美術館といえば蔵をつくるということでしたが、新しい美術館の設計者は内と外が一体となったギャラリーと変わったプランを提案しており、これまでの入りづらい印象は薄らぎ、誰もが気軽に立ち寄りやすい美術館として、遊び心をくすぐるおもしろい企画や芸館が手狭でできなかった企画も可能となります。県民の皆さまの協力もいただきながらそういった美術館運営をしていきたいと考えています。コレクションも各地に持って回ったり、地域のアート資源を紹介したり、双方向の展示も考えていきたいと思えます。	竹田
41	大分駅から美術館へわくわくするような動線をつくってほしい。	駅からの回遊性については、歩いて来るときに屋根がないところが2ヶ所ありそこに屋根をかけられないか、また、バスで回遊できるような運行ができないかということ。さらに市美やアートプラザ等、市内にいろんな資源があるので連携が図れないかなど、これからも市と連携して検討していきたいと考えています。	大分
42	大分市美術館では、寄贈品の一部が紛失していると紙面に掲載があった。芸館の所蔵品が4,800点あるそうだが、紛失しているようなことはないか。	毎年確認しており紛失といったことはありません。新しい美術館に芸館所蔵品を持ち込む際にも確認する予定です。	宇佐
43	別府プロジェクトとの棲み分けは。	別府プロジェクトは、現代アートの鑑賞方法を模索している団体として位置付けられます。一方、県立美術館では現代アートに特化した展示ではなく、所蔵する美術作品の展示を主体に運営していきます。	佐伯